



かみつ

2023年 12月
伊丹市立 神津こども園
TEL 782-0200

さつま汁クッキングに地域の方が子ども達のクッキングのお手伝いに来てくださったり、ときめきで行われた自治会の地域福祉部ネット会議 団らん交流会に5歳児が参加させていただいたり、コロナ前のような地域の方との交流が戻ってきました。子ども達は様々な年代の方と触れ合うことで、人との関わり方を学びます。様々な方から優しく接していただいたことは、子ども達の心に残り自尊心や優しさを育むことでしょう。神津地区は本当に温かく、協力的な地域です。その中にある園や子ども達は幸せであると感じています。いつも園運営にご協力いただき感謝しております。

12月もたくさん地域の方とのふれあいがあります。その様子をホームページ等でお知らせいたしますのでぜひご覧ください。



さつま汁クッキング



クッキングの手伝いを
してくださいました



ときめきでの団らん交流会、
ハンドベルを聴きました



<お知らせ>

- 3日(日)は伊丹市幼児教育シンポジウムがあります。職員は研修として参加します。
- 6日(水)園庭で皆でやきいもをして食べます。
- 8日(金)「5歳児ひょうたんの絵付け」、20日(水)「もちつき」には地域の方々のご協力をいただきます。
- 20日(水)5歳児は卒園記念の集合写真を撮影します。なるべく欠席のないようお願いいたします。
- 14日(木)は幼児クラス「お話し会」を予定しています。リンリンマミーズの方が大型紙芝居やペープサートなどを演じてくださいます。
- 22日(金)はお楽しみ会です。今年度より、サンタさんからのプレゼントは、幼児クラスは教材費より個人に購入して持ち帰ります。乳児は園費よりクラスへのプレゼントとし園の玩具とします。

<もちつき>

神津こども園では、毎年地域の方々にご協力いただき、「もちつき」を行っています。園庭に火をくべ、釜でもち米を蒸し、石臼に入れて杵でつきます。「よいしょ」「よいしょ」と子ども達の掛け声が園庭に響きます。地域の方々のお力で、子ども達は日本の伝統文化に触れることができます。

しかし、残念なことに餅は乳幼児期の子どもにとって窒息事故が起こりうるもっとも危険な食べ物のひとつで、園では餅を食べません。そこで、調理の職員が工夫をし、その日の給食に「ふ」を油で炒ってきな粉をまがし、餅に見立てたお菓子を添えます。お楽しみに。